

平成 23 年 4 月 22 日

各 位

大和証券株式会社
大和証券キャピタル・マーケット株式会社

「ダイワ・ニッポン応援ファンド Vol.3 ーフェニックスジャパンー」

東日本大震災復興支援に信託報酬の一部を寄付

このたびの東日本大震災により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、大和証券株式会社及び大和証券キャピタル・マーケット株式会社は、この国難のなか日本企業を支援するために、日本株の厳選投資運用ファンドである「ダイワ・ニッポン応援ファンド Vol.3 ーフェニックスジャパンー」(以下、当ファンド)を新規に取り扱うことと致しました。

また、両社が受領する信託報酬の半額に相当する金額を、被災地の支援にむけて寄付致します。

当ファンドの取扱いが、投資対象となる日本企業、被災地の方々、ひいては日本全体の活力につながることを祈念申し上げます。

記

○ 寄付スキームの概要

寄付額について	当ファンドの日々の純資産から計算される信託報酬額のうち、販売会社である大和証券株式会社及び大和証券キャピタル・マーケット株式会社が受領する分（代理事務手数料といいます）の半額に相当する金額を日々計算して決算毎に集計し、寄付額を決定致します。 この金額を、各社の自社財務より寄付致します。 ※ 当ファンドの代理事務手数料はファンドの純資産残高により変動致しますが、今回の寄付は、純資産 1,000 億円未満の場合に適用される代理事務手数料率である 0.72% (税抜) の半分である 0.36% とします。
寄付の方法	大和証券グループ本社の助言に基づき寄付先を決定し、上記方法により計算された寄付額を当該寄付先に寄付致します。

○ ファンドの概要

ファンド類型	追加型投信／国内／株式										
当初募集期間	平成 23 年 5 月 2 日（月）から平成 23 年 5 月 25 日（水）まで										
設定日	平成 23 年 5 月 26 日（木）										
信託期間	平成 28 年 4 月 26 日（火）まで										
委託会社	大和証券投資信託委託株式会社										
受託会社	株式会社りそな銀行										
販売会社	大和証券株式会社、大和証券キャピタルマーケット株式会社										
当初募集上限	1,050 億円（信託金限度額（運用上限）3,000 億円）										
決算日	4 月 26 日（休業日の場合翌営業日）										
信託報酬率	純資産総額に対して年率 1.5645%（税抜 1.49%） 内訳：純資産総額が 1,000 億円未満の場合……委託 0.756%、販売 0.756%、受託 0.0525% 1,000 億円以上の場合……委託 0.651%、販売 0.861%、受託 0.0525% (内訳：税抜 1,000 億円未満の場合……委託 0.72%、 販売 0.72% 、受託 0.05% 1,000 億円以上の場合……委託 0.62%、販売 0.82%、受託 0.05%)										
募集手数料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>購入金額</th> <th>手数料率(税込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,000万円未満</td> <td>3.150%</td> </tr> <tr> <td>5,000万円以上5億円未満</td> <td>1.575%</td> </tr> <tr> <td>5億円以上10億円未満</td> <td>1.050%</td> </tr> <tr> <td>10億円以上</td> <td>0.525%</td> </tr> </tbody> </table>	購入金額	手数料率(税込)	5,000万円未満	3.150%	5,000万円以上5億円未満	1.575%	5億円以上10億円未満	1.050%	10億円以上	0.525%
購入金額	手数料率(税込)										
5,000万円未満	3.150%										
5,000万円以上5億円未満	1.575%										
5億円以上10億円未満	1.050%										
10億円以上	0.525%										
当ファンドのコンセプト	元々の強さに加え一層の成長を目指せる企業、つまり激変する環境に 適応する能力、さらにはビジネスを創出し、経営環境自体を作り変える 力を持っている企業（「真に強い企業」）は、今後さらに魅力が高ま ると考えられます。日本株で投資パフォーマンスの向上を追求するた めには、このような「真に強い企業」を厳選していくことが重要と考 えられます。そこで当ファンドは以下の運用方針で運用することと致 しました。										

○ 当ファンドの運用方針

■投資環境および個別銘柄の徹底した調査を通じて厳選した銘柄に投資します。

運用にあたっては、以下の方針を基本とします。

- ◆ わが国の株式の中から時価総額、流動性等を勘案し、調査対象銘柄を選定します。
- ◆ 次の視点に基づいて、調査対象銘柄の中から**40～60銘柄程度**を厳選し、ポートフォリオを構築します。

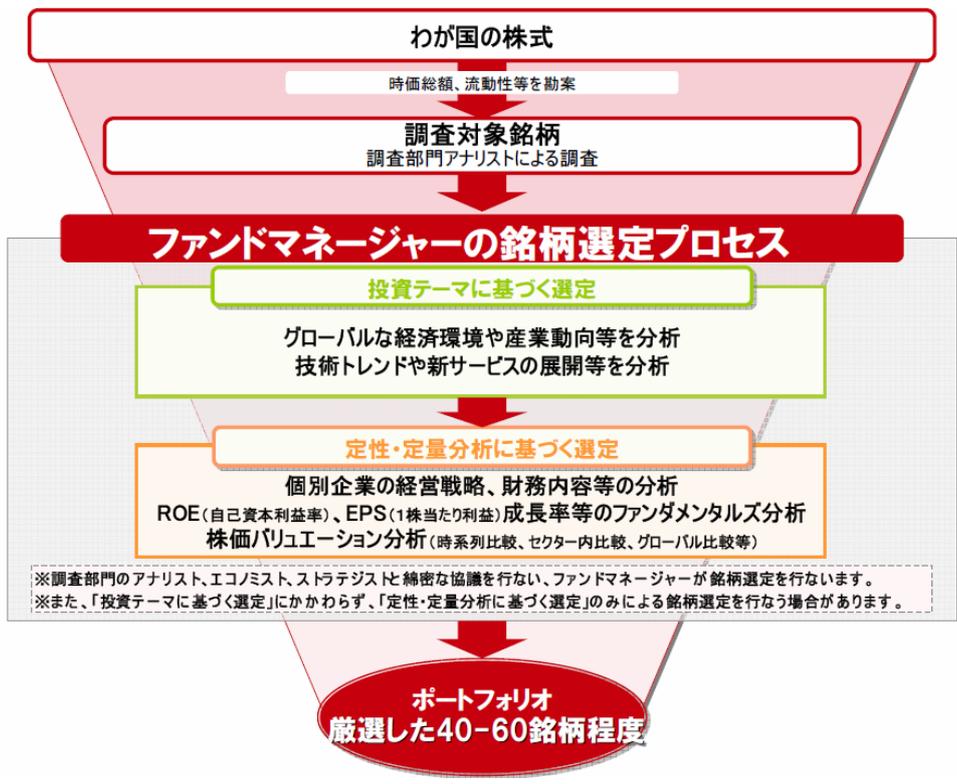
● **グローバルな経済環境や産業動向等の分析を通じて投資テーマを選定し、テーマに関連し成長が期待される銘柄を選定します。**

● **個別企業の経営戦略、財務内容、業績動向や株価バリュエーション等の定性・定量分析に基づき銘柄を選定します。**

※株式の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。

※当初設定日後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用が行なわれないことがあります。

○ 当ファンドの運用方針を実現するための運用プロセス



運用担当者
エクイティ運用部
シニア・ファンドマネージャー
東根 裕

ファンドマネージャーのご紹介

- 大和投資信託に入社後、13年間強、一貫して運用・調査部門を歩んできました。
- アナリスト時代は、繊維、ガラス・土石などの素材産業、民生用エレクトロニクスや電子部品などの加工組立産業に加えて、非製造業でも運輸・倉庫を担当するなど幅広いセクターを調査・分析しました。
- ファンドマネージャーとしては、主にアクティブファンドの運用を行なってきました。豊富なアナリスト経験を生かした精緻な分析力だけでなく、グローバルな視点も兼ね備えたファンドマネージャーとして活躍しています。

東根シニア・ファンドマネージャーの強み

ぶれない理念	「景気循環に翻弄 ^{ほんろう} されることなく継続的な利益成長を実現する銘柄の発掘をめざす」
グローバルな視座	<ul style="list-style-type: none"> ■ アジア、新興国関連ファンドの日本株運用担当者としてグローバル市場における日本企業の競争力の分析に強み ■ グローバル株式運用チームとの円滑なコミュニケーション
アナリストの経験	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幅広いセクターの調査経験を基にしたアナリストとしての分析力 ■ 長年の経験で培った企業を見極める選定力

銘柄を「厳選」することで、よりファンドマネージャーの強みを反映